



やらざあ

Vol.121

2017年6月号

ふみだそう、福祉でまちづくり

『茅野市・富士見町・原村 成年後見支援センター』開所



五味村長(原村)

小林町長(富士見町)

柳平市長(茅野市)

金田会長(茅野市社協)

森山会長(富士見町社協)

清水会長(原村社協)

4月3日、茅野市長、富士見町長、原村長、3市町村の社会福祉協議会の会長が一堂に会し、看板の除幕式が行われ、茅野市ひと・まちプラザ2階の社協事務局内にセンターが開所されました。

物事について個人的な判断をする力が十分でない認知症高齢者や知的障害者及び精神障害者の方々が、住み慣れた地域で安心して生活を継続できるよう、成年後見制度の普及、啓発、相談に努めるとともに、制度利用促進のための支援を実施してまいります。

成年後見制度に関する詳細は、担当係にお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

問い合わせ先 茅野市社会福祉協議会 日常生活支援係 TEL 73-4431

センターの開所時間 平日 午前8時30分～午後5時30分

新しい体制で地域福祉を推進していきます

茅野市社会福祉協議会は平成29年4月1日より、以下のとおり新しい体制で事業を進めていくことになりました。これからも、市民のみなさんが安心して豊かに暮らせる地域づくりのために、職員一同地域福祉の推進に取り組んでいきますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

新しい係編成と主な実施事業

総務・企画係

- ・ 社協の運営全般に関する事
- ・ 理事会及び評議員会に関する事
- ・ 役職員の研修に関する事
- ・ 社会福祉大会の開催に関する事
- ・ 社協会費の収納に関する事
- ・ 職員の人事に関する事
- ・ 職員の労務管理及び福利厚生に関する事
- ・ 広報紙の発行、ホームページに関する事
- ・ 茅野市共同募金委員会の事務局及び配分金事業に関する事
- ・ 茅野市災害ボランティアセンターの設置に関する事

など



日常生活支援係

- ・ 総合相談事業に関する事
- ・ シャララ・ほっとサービス事業に関する事
- ・ 外出支援事業に関する事
- ・ 配食サービス事業に関する事
- ・ 生活困窮者自立支援事業に関する事
- ・ ファミリー・サポート・センター事業に関する事
- ・ 暮らしのつなぎ資金貸付事業に関する事
- ・ 生活福祉資金貸付事業に関する事
- ・ 日常生活自立支援事業に関する事
- ・ 法人後見事業に関する事
- ・ 茅野市・富士見町・原村成年後見支援センターの運営に関する事

など



地域福祉活動推進係

- ・ 小地域福祉活動推進事業に関する事
- ・ 生活支援体制整備事業に関する事
- ・ ひとり暮らし安心コール事業に関する事
- ・ 希望の旅事業に関する事
- ・ 家庭介護者交流事業に関する事
- ・ 福祉教育に関する事
- ・ 要援護高齢者、ひとり暮らし高齢者、障害児・者及びひとり親家庭等の相談・支援に関する事
- ・ ボランティア・市民活動の相談・支援、情報収集及び広報啓発に関する事
- ・ ボランティア・市民活動促進のための交流の場等の企画・実施に関する事
- ・ 地域における災害ボランティアセンターの設置に関する事

など



在宅福祉係

- ・ 居宅介護支援事業に関する事
- ・ 訪問介護事業（ホームヘルプ）に関する事
- ・ 通所介護事業「西部デイサービス」に関する事
- ・ 介護予防・生活支援サービス事業に関する事
- ・ 一般介護予防事業「塩つぼの湯デイサービス」に関する事
- ・ 障害者相談支援事業に関する事
- ・ 就労継続支援B型事業「あすなろセンター」に関する事
- ・ 地域活動支援センター事業「ピアあすなろ」に関する事

など



平成29年度 茅野市社会福祉協議会の事業と予算

市民一人ひとりを大切にしたい総合的な地域福祉の推進を目指して、平成29年度は下記の事業に取り組みます。



予算総額 424,169千円



福祉を支えるための 総合支援・応援体制づくりを推進します

(81,239千円)

社協広報紙「やらざあ」、ホームページなどを活用した情報提供、福祉意識の啓発を行います。また、社会福祉大会の開催や社協会員の加入促進を行うとともに、様々な生活課題に対して総合的に支援、応援できる社協体制の充実を図ります。

ボランティア・市民活動（市民力）を 推進、支援していきます

(19,370千円)

地域・学校などで“ふくし”の心を育む福祉教育（共育）学習を行うとともに、地域で行われている様々なボランティア活動に向き、課題を一緒に考えます。また、ゆいわーく茅野において、市民、行政、社協の三者協働によって、様々なボランティア・市民活動の総合的な支援を展開していきます。



出前福祉教室

“心のこもった”介護サービスを 提供します

(165,924千円)

平成29年度より1カ所に統合された訪問介護事業所や通所介護「西部デイサービス」、ケアマネージャー業務など、高齢者や障害のある方が安心して地域で生活が続けられるようにきめ細やかなサービスを提供します。

みなさんの地域づくりを応援します

(63,145千円)

各地区に1名配置している地域福祉活動推進係（4ページ参照）が「住民同士が互いに支え合える地域づくり」をすすめるため、地区社協や福祉推進委員の活動支援を行います。また、個別訪問をとおして、子どもから高齢者まで一人ひとりの生活課題を解決できるよう支援を行います。



地区社協活動

一人ひとりの日常生活を支え、応援します

(61,943千円)

住み慣れた地域で安心して生活を送れるように、総合相談や貸付事業、住民参加型福祉サービス、配食・移送サービス、ファミリー・サポート・センター事業などを、利用者一人ひとりの状態とニーズに即して行います。平成29年度からは、成年後見支援センターを受託し、茅野市・富士見町・原村を対象とした成年後見制度に関する相談支援にも取り組んでいきます。

障害のある方の居場所づくりや 就労を支援します

(32,548千円)

「あすなろセンター」や「ピアあすなろ」の運営を通して障害のある方に、就労の機会、機能訓練、社会参加の場を提供していきます。また、特定相談事業所として、適切なサービスが受けられるように利用者の希望に沿った計画を作成します。

詳しくは、茅野市社会福祉協議会のホームページをご覧ください。社協事務局へお問い合わせください。

学校では福祉の種を蒔き、福祉の芽を育てています。地域でも水をやり肥料を与え、子どもが成長し福祉の花が咲くように、見守り育てることが大切だと思います。子どもが大人になったとき、お互いさまに支えあう思いやりの心で、福祉の笑顔の花を咲かせてくれることでしょう。

子どもは、障がい者や高齢者との交流や体験、福祉について学ぶことにより、相手の立場になって考える心が育ちます。人の喜びや悲しみ、痛みなど、自分のこととして受けとめることにより、今後にどう生かすことができるかを、考える機会となるでしょう。

子どもは、障がい者や高齢者との交流や体験（手話・アイマスク・点字・車イス・車イス介助）
○高齢者のみなさんとの交流
○人権講演会（ハンセン病を通して）
○募金活動（熊本地震・赤い羽根）
子どもは、障がい者や高齢者との交流や体験（手話・アイマスク・点字・車イス・車イス介助）
○障がい者との交流や体験（手話・アイマスク・点字・車イス・車イス介助）
○高齢者のみなさんとの交流
○人権講演会（ハンセン病を通して）
○募金活動（熊本地震・赤い羽根）



4月から新しく「地域福祉活動推進係」が誕生しました!

訪問活動・地域福祉活動に加え、ボランティア活動の支援、福祉教育などに取り組んでいきます。

4月1日付けで、地域福祉活動推進係係長に着任いたしました湯田坂です。地域福祉活動推進係は、各保健福祉サービスセンターに配置されているコミュニティソーシャルワーカー10名、ゆいわーく茅野に配置されている2名、そして事務局2名の計14名で4月より新たにスタートしました。私たちは、誰もが住み慣れた地域で生きがいを持って暮らしていくために、市民のみなさんと一緒になって「地域づくり」について考え、行動していきたいと思います。今後とも、よろしくお願いいたします。



西部保健福祉サービスセンター
(TEL 82-1328)



金沢地区担当
倉澤

宮川地区担当
武澤

中部保健福祉サービスセンター
(TEL 82-0360)



中大塚地区担当
守屋

ちの地区担当
横内

米沢地区担当
原

東部保健福祉サービスセンター
(TEL 82-1521)



泉野地区担当
今井

豊平地区担当
戸田

玉川地区担当
田中

北部保健福祉サービスセンター
(TEL 77-3172)



北山地区担当
伊藤

湖東地区担当
五味

ゆいわーく茅野
(TEL 75-0633)



ゆいわーく
鈴木

ゆいわーく
下家

社協事務局
(TEL 73-4431)



事務局
高山

事務局
湯田坂

私たちが地域づくりを一緒に考えます!よろしくお願いいたします。

「在宅福祉係」が新しい体制でスタートしました!!

平成29年度より、在宅福祉係長、訪問介護事業所・西部デイサービスセンターの管理者が変わりました。



在宅福祉係長
米津 康之

週末は歌を歌っております。たまに料理もします。よかったら一声お掛けください。

4月1日より在宅福祉係の係長となりました米津（よねづ）です。介護保険法や総合支援法の利用者の方々をはじめ、在宅で生活されているの方々に対してより良いサービスを提供できるよう努めて参ります。社協に入職して日が浅いため、多くの方に出会い、多くの方とふれあい、たくさん学ばせていただければと思っております。

これからみなさんとお会いできることを楽しみにしておりますので、今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

4月1日より訪問介護事業所と西部デイサービスセンターの管理者になりました、波間です。訪問介護（ヘルパー）とデイサービスが密接に連携することで、より細やかな支援ができる体制が整いました。ご利用者様が安心して生活できるよう支援をさせていただきます。どうぞよろしくお願い致します。



訪問介護事業所及び西部デイサービスセンター
管理者 波間 道子

身体を動かすことが好きです。今年の諏訪湖マラソンも頑張ります！

今まで2カ所あった訪問介護事業所（東部・西部）が平成29年4月1日より、1カ所に統合されました。事務所は西部保健福祉サービスセンター内にあります。

清拭布をお寄せください

介護の現場では、できるだけペーパータオルを使わず、古布を手洗い後の手拭きや清拭布として再利用しています。家庭や旅館等で使わなくなった木綿のシーツ、浴衣、手拭やタオル、Tシャツなどがありましたらご寄付をお願いします。

※切っていただける場合は、手のひらサイズ（15cm×15cm）くらいをお願いします。

※ご連絡をいただければ、お伺いしますのでご協力をお願いします。

届け先及び連絡先：茅野市社会福祉協議会（茅野市ひと・まちプラザ2階）TEL 73-4431

ご っ さん な 時 に ご 利 用 ぐ だ さ い

～茅野市ファミリー・サポート・センター 依頼会員募集中～

保育園や幼稚園、
学童クラブ、学
習塾などの送迎
をお願いしたい

急な残業でお迎
えに間に合わな
いので助けて欲
しい

沐浴のお手伝い
をお願いしたい

定期検診の時に、
上の子を預かっ
て欲しい

就職のため、
面接に行きたい



美容室や買い物・
病院に行く間、
子どもを預かっ
て欲しい

ファミリー・サポート・センターでは、おおむね生後3か月から 小学校6年生の年代までのお子さんを育児中の方で、育児の援助を受けたい方がご利用いただけます。
ご利用には、事前登録等の手続きが必要となります。

【利用時間・料金】

援助活動日	援助活動時間	報酬(子ども1人につき)
平日(月曜日～金曜日)	午前8時30分～午後5時	800円/1時間
	午前7時～午前8時30分	900円/1時間
	午後5時～午後8時	900円/1時間
土曜日・日曜日・祝日	午前7時～午後8時	900円/1時間

※兄弟姉妹を預ける場合は、2人目から半額。



【問い合わせ先】

茅野市社会福祉協議会
茅野市ファミリー・サポート・センター
TEL 75-0455 (直通)



夏のボランティア体験



ボランティアに関心はあるものの始めるきっかけがない、何をすればいいのかわからないという方のために、市内の福祉施設にご協力をいただき、ボランティア活動を体験する「サマーチャレンジ」を平成29年度も開催します。この夏、ボランティア活動のはじめの一步を、あなたの足でふみ出してみませんか。

【体験期間】 7月21日(金)～8月18日(金)

【活動場所】 市内の福祉施設(高齢者・障害者福祉施設、保育園等)

【参加対象】 小学5年生から一般の方まで(活動先によりことなります)

※原則として同施設で連続3日間活動ができ、事前学習会に参加できる方

【事前学習会】 7月14日(金)午後5時30分～

会場：ゆいわーく茅野 集会室(茅野市ひと・まちプラザ3階)

【参加費】 一人500円(ボランティア活動保険代含む)申込時にお持ちください。

【募集期間】 6月12日(月)～7月3日(月)

※活動場所を一覧にした冊子を6月上旬から社協事務局でお渡しします。市内小・中・高等学校にも冊子を配布する予定です。ご覧いただき、お申込みください。

【問い合わせ・申込み先】茅野市社会福祉協議会 地域福祉活動推進係

TEL 73-4431 FAX 73-8030



平成28年度の体験の様子

福祉ボランティアふれ愛フェスティバル

～おおいにふれあい 学び 遊ぼう!!～

主催：福祉ボランティアふれ愛フェスティバル実行委員会

蒸しまんじゅう
早く食べたいな。

この種団子から何の芽が出るかな？

3月8日(水)、『福祉ボランティアふれ愛フェスティバル』が茅野市ひと・まちプラザで開催され、平日にもかかわらず、200人近くの方に参加をいただきました。当日は、11のボランティアグループによる体験コーナーをはじめ、福祉事業所の販売、講演会などが行われました。

体験コーナーは、これから活動を始めようとしている人に向けて、市内で活動するグループの紹介も兼ねて行いました。また、日本福祉大学の原田正樹先生による講演会では、ボランティア活動の原点や、行政・社協との協働のあり方、時代とともに変化する課題についてお話をお聞きしました。ボランティア活動の役割を見つめなおすとても良い機会となりました。



おやつ作り



園芸ボランティア



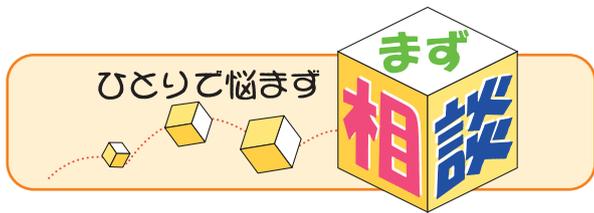
絵手紙体験



押し花体験



ペーパーアート作り



人生には様々な悩みがあります。

「誰にも相談できない」

「どこに相談したらよいかわからない」

そんなときは、まず社協にお電話ください。

TEL 73-4431

心配ごと相談

どんなことでもご相談ください。

毎週金曜日 午前9時～正午

相談員：心配ごと相談員

心の悩み相談には、事前の予約が必要です。

(精神保健福祉士が対応)

会場：社会福祉協議会相談室

(茅野市ひと・まちプラザ2階)

結婚相談

結婚を望まれる方の相談

毎月第1・3土曜日

午後1時～午後4時

毎月第2・4金曜日

午後6時30分～午後8時30分

相談員：結婚相談員

会場：社会福祉協議会相談室

(茅野市ひと・まちプラザ2階)

司法書士の法律相談(予約制)

身近な法律に関する相談

毎月第2水曜日 午後3時～午後5時

相談員：司法書士

会場：社会福祉協議会相談室

(茅野市ひと・まちプラザ2階)

社協広報紙 **やらがあ** Vol.121

2017年6月号

発行/社会福祉法人 茅野市社会福祉協議会

編集/やらがあ編集委員会

〒391-0002 茅野市塚原2-5-45

TEL (0266)73-4431

FAX (0266)73-8030

URL: <http://sharara.or.jp>

E-mail: support@sharara.or.jp

読者の声

- ・金田和尚のつぶやきのぼけない節がとても良いなと思いました。民謡研究会の方々の替え歌「ぼけない節」聞いてみたいです。(玉川 40代 女性)
- ・ぼけない節は「なるほど」と思い、手許において心掛けたいと思います。(北山 60代 女性)
- ・茅野市の中にあるものというヒントで学校とわかりました。いつも楽しみに見っていますが、はじめて応募してみました。(金沢 70代 女性)
- ・私の通っている中学校も卒業式が終わり、春休みになりました。2年生になるので、部活も勉強も今まで以上に張り切りたいです。(中大塩 10代 女性)
- ・私もお姑さんの介護のお手伝いをするようになりました。介護ってとても大変なことだよって聞いていましたが、毎日3回薬を飲ませたり、ご飯の用意、同じ事を何回も言ったり、それを聞いて相づちを打つ、それだけで1時間もかかります。ヘルパーさんやデイサービスの方に頭が下がります。(泉野 50代 女性)
- ・赤い羽根共同募金の結果が掲載されていましたが、年数回、家庭での未使用や新品に近い物の寄付をもよおしたら如何ですか。私は数年前にある事で入手したタオル100枚ほどを持っていきました。新品であり、何かに使えたら幸いと思い持って行ったところ、快く受け取って頂き有難うと思いました。(宮川 70代 男性)
- ・介護士をしています。家族も施設にお世話になるようになりました。介護士の数が少ないと、つくづく思う今日この頃です。切実な問題です。(ちの 50代 女性)
- ・先日、ある会で信州あいサポート運動の“障がいを知り共に生きる”を話し合いました。ある方が「一歩前へ出て寄り添うことが出来れば…」と言われた言葉が思い深いです。私も何か出来ることからやらざあと思います。(ちの 60代 女性)
- ・今回ゆっくり読んでみました。何か協力することがあれば!!(ちの 70代 女性)



今回のクイズ

みなさんごぞんじですか?

茅野市の市の花は「りんどう」、市の木は「○○○○」

応募要領

クイズの答え、住所、氏名、年齢(年代)、電話番号に社協へのご意見、ご要望、やらざあ感想、つぶやきなど一言添えて社協までお送り下さい。ハガキや封書の他、ホームページのお問い合わせフォームからも応募できます。正解者の中から抽選で3名の方に図書カードを差し上げます。

応募締め切り 6月13日(火)

前回のクイズの答え 9 (市内にある小学校の数)

当選者

朝倉和子さん(北山) 佐藤和夫さん(中大塩)

矢島貴子さん(ちの)

当選された方には図書カードをお送りいたします。

ご応募ありがとうございました。



社協広報紙 **やらがあ** の発行にはみなさんの会費と共同募金が使われています。